

予告!もみじ秋の交流会

朝晩、すっかり冷え込む日も増えてきました。緊急事態宣言が解除され、サークルの活動も集合型に戻り、以前のようなもみじの風景を感じられるようになりました。

10月28日は人差し指やパーの形でできる手話単語を使った9マスのビンゴゲームでした。形は決まっているけれど、動き方が違う手話単語の数はびっくりするくらいあって、いつになっても終わらず、予定時間オーバーで打ち切り!と盛り上がりました。

さて、最近お出かけしましたか?来たる11月11日(木)はもみじ恒例の「秋の交流会」を企画しました。「石川酒造」までお散歩しませんか♪もちろん感染対策+寒さ対策万全で楽しめたらと思います。みなさんの参加をお待ちしています。

また、もみじが登録しているFVACのYouTubeチャンネル【福ちゃんねる】で少しだけ活動の様子が見られます。

https://www.youtube.com/channel/UCfCB5qtb7ARd7ZSbmn_6WAQ

もみじのコロナ対策

■会場に向かう前に、自宅で体温を測ってください。平熱より高い場合は、外出を控えてお休みください。

■マスクを着用してください。

■手洗い、手指の消毒を実行してください。

■3密対策にご協力ください。

・窓を開け換気してください。

・人と人との間隔(できるだけ2m)を確保してください。

・マスクを着用し、飛沫を防止してください。

よろしくお祈りします

手話サークルもみじ 今後の予定

日時:11月4日(木)

10時~11時

会場:福祉センター

日時:11月11日(木)

福祉センター11時集合

活動:もみじ秋の交流会

石川酒造まで散歩

日時:11月18日(木)

10時~11時

会場:福祉センター

日時:11月25日(木)

10時~11時

会場:福祉センター

役員より

11月4日、朝日新聞文化欄(10月17日付)をみんなで読みました。出席者は6名。内容は、次のとおりです。

手話 日本語と異なる「言語」

1. 手話には種類がある。
2. 手話は次々生み出されている。
3. 方言や国ごとの違いもある。
4. 手話CGについて。
5. 手話の歴史について。
6. 手話は言語である。
6. については、次のような説明があります。

1995年、雑誌「現代思想」に「ろう文化宣言」が掲載されました。手話を完全な言語と位置づけ、ろう者を病理的な視点から障害者にとらえるのではなく、社会的文化的視点から言語的少数者に転換させる内容で、大きな反響を呼びました。(K)